

三池炭鉱宮原坑 国史跡指定 20 年記念 文化財講演会

「近年の文化財政策と地域づくりの展開」

講師：坂井 秀弥 氏

(奈良大学文学部文化財学科教授)



三池炭鉱宮原坑は、平成 12 年 1 月 19 日に国の史跡に指定されてから今年で 20 年を迎えます。

坂井先生はまだ近代化遺産という言葉が定着していない頃から、近代の遺跡の価値を見出し、その保存推進を進めてこられた方です。近世・近代に形成されたものが、現代の景色につながっているものが数多くあります。全国各地の「近世・近代の歴史をいかしたまちづくり」の事例をもとに、これからの地域づくりを考えませんか。

入場
無料

日時

令和2年1月18日(土)

10:30~12:30(開場 10:00)

※定員60名程度、申込不要

会場

大牟田市石炭産業科学館

2 階 オリエンテーション室

(〒836-0037 大牟田市岬町 6-23)

講師プロフィール

新潟県生まれ。1980 年関西学院大学大学院文学研究科日本史専攻修了後、新潟県教育委員会に入職、数多くの発掘調査に従事される。1993 年から文化庁文化財部記念物課で、全国の遺跡の史跡指定や保存・活用に取り組まれる。2009 年に奈良大学教授として着任。

三池炭鉱宮原坑